

II 令和5年度 正味財産増減予算(案)

令和5年4月1日～令和6年3月31日

単位円

科 目	令和5年度 予 算(A)	令和4年度 予 算(B)	増減(A-B)	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
①基本財産運用収入	1,000	1,000	0	
基本財産受取利息	1,000	1,000	0	
②賛助金収入	80,000	80,000	0	
賛助会員受取会費	80,000	80,000	0	
③補助金収入	16,172,000	16,173,000	△ 1,000	
生活衛生関係営業対策事業費補助金	16,172,000	16,173,000	△ 1,000	
④新型コロナ関係補助金収入	5,045,215	22,173,000	△ 17,127,785	
新コソ生活衛生関係営業対策事業費補助金	5,045,215	22,173,000	△ 17,127,785	
⑤事業収入	6,201,860	13,294,280	△ 7,092,420	
ア 県委託事業収入	568,700	558,700	10,000	
イ 全国センター補助・委託事業収入	5,490,160	12,592,580	△ 7,102,420	
・特相員研修会事業収入	240,000	217,000	23,000	
・生衛業経営状況調査事業収入	681,000	705,600	△ 24,600	
・景気動向等調査事業収入	700,000	700,000	0	
・衛生水準の確保・向上事業収入	432,800	533,000	△ 100,200	
・デジタル化推進事業収入	500,000	520,000	△ 20,000	
・受動喫煙防止対策事業収入	300,000	300,000	0	
・経営支援緊急対策事業収入	2,000,000	8,877,980	△ 6,877,980	
・標準営業約款事業収入	39,360	82,000	△ 42,640	
・クリーニング研修等事業収入	597,000	657,000	△ 60,000	
ウ 中央会委託事業収入	143,000	143,000	0	
⑥雑収入	1,000	1,000	0	
受取利息	1,000	1,000	0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	27,501,075	51,722,280	△ 24,221,205	
(2)経常費用				
事業費	25,054,548	47,714,234	△ 22,659,686	
☆給料手当	14,000,572	17,574,018	△ 3,573,446	
賃金	322,800	269,000	53,800	
☆福利厚生費	2,257,917	2,937,495	△ 679,578	
☆旅費交通費	2,338,557	4,483,928	△ 2,145,371	
☆通信運搬費	692,282	5,646,684	△ 4,954,402	
☆印刷製本費	355,701	3,672,322	△ 3,316,621	
○燃料費	24,515	24,515	0	
○光熱水料費	0	0	0	
○減価償却費	0	0	0	
☆消耗品費	843,495	947,816	△ 104,321	
○賃借料	1,633,366	2,424,015	△ 790,649	
○保険料	0	0	0	
諸謝金	2,479,900	9,585,900	△ 7,106,000	
☆支払手数料	25,079	85,937	△ 60,858	
☆食糧費	0	0	0	
○会議費	0	18,500	△ 18,500	
委託料	0	0	0	
広告宣伝費	0	0	0	
支払負担金	0	0	0	
○雑 費	80,364	44,104	36,260	

科 目	令和5年度 予 算(A)	令和4年度 予 算(B)	増減(A-B)	摘 要
管理費	2,466,527	4,028,046	△ 1,561,519	
☆給料手当	1,217,441	1,528,175	△ 310,734	
☆福利厚生費	196,341	255,434	△ 59,093	
☆旅費交通費	203,353	389,907	△ 186,554	
☆通信運搬費	60,198	491,016	△ 430,818	
☆印刷製本費	30,931	319,332	△ 288,401	
○燃料費	8,613	8,613	0	
○光熱水料費	0	0	0	
○減価償却費	0	0	0	
☆消耗品費	73,347	82,419	△ 9,072	
○賃借料	573,886	851,681	△ 277,795	
○会議費	0	6,500	△ 6,500	
☆支払手数料	2,181	7,473	△ 5,292	
租税公課	72,000	72,000	0	
○雑費	28,236	15,496	12,740	
支払利息	0	0	0	
経常費用計	27,521,075	51,742,280	△ 24,221,205	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 20,000	△ 20,000	0	
基本財産評価損益等			0	
特定資産評価損益等			0	
投資有価証券評価損益等			0	
評価損益等計			0	
当期経常増減額	△ 20,000	△ 20,000	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
当期経常外増減額				
他会計振替額				
当期一般正味財産増減額	△ 20,000	△ 20,000	0	
一般正味財産期首残高	3,574,131	3,611,216	△ 37,085	
一般正味財産期末残高	3,554,131	3,591,216	△ 37,085	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等			0	
一般正味財産への振替額			0	
当期指定正味財産増減額			0	
指定正味財産期首残高	5,079,000	5,079,000	0	
指定正味財産期末残高	5,079,000	5,079,000	0	
III 正味財産期末残高	8,633,131	8,670,216	△ 37,085	

注)1 会計区分について

- (1) 公益目的事業会計は、公益目的事業として、相談指導事業のほか、標準営業約款事業、クリーニング師研修等事業などにかかるもの。
- (2) 収益事業等会計は、該当事業ないもの。
- (3) 法人会計は、理事会開催等の法人運営経費並びに管理経費にかかるもの。

注)2 経費の配賦の考え方

- (1) 各事業ごと個別把握が可能な費用は、それぞれの事業に配賦。
※従事割合A(☆)公益目的事業会計 92.0% 法人会計 8.0%
- (2) 各事業ごとに配賦が困難な共通経費、事務室使用料、情報機器リース代、電気料等は、職員の従事割合に基づき費用配賦。
※従事割合B(○)公益目的事業会計 74.0% 法人会計 26.0%

注)3 一般正味財産期首残高の考え方

令和4年度の決算が確定していないことから、令和3年度決算の一般正味財産期末残高に令和4年度予算の一般正味財産増減額を加えた見込み額とした